

～隊友会の事業～

- I. 国民と自衛隊とのかけ橋として相互理解を深化
- II. 我が国の平和と安全に寄与
 - (1) 防衛意識の普及高揚
 - (2) 国の防衛及び防災施策、組織刷新事業、地域社会の健全な発展に貢献
- III. 自衛隊退職者等の福祉を増進



～隊友われらの合言葉～

自衛隊退職者としての誇りと仲間意識をもって、自衛隊の諸活動を支援しよう
相互に助け合い、各種奉仕活動に対して積極的に参画しよう

発行所/福井県隊友会
編集責任者/布村 修
印刷/ALL PRINT



(島嶼部に対する攻撃訓練：陸自)



(海上保安庁との合同訓練：海自)



(在外邦人輸送訓練：空自)

巻頭言



福井県隊友会
会長 布村 修

4月14日及び16日に熊本大地震が発生し、大きな災害を被りました。亡くなられた方に哀悼の誠をささげるとともに一日も早い復興をお祈りするものであります。自衛隊は、北海道の部隊を含め26万人の態勢を以て献身的に活動してあたたかな災害派遣活動を行いました。「自衛官の笑顔に救われた」との被災者の言葉を新聞誌上に見て、どんなに大きな安心を感じてもらえたのかと真に心強く思った次第です。

これらの活動をはじめ我が自衛隊の皆様は、中国軍艦の航行など緊張を増す尖閣諸島周辺の警備やスクランブル等、我が国の防衛警備のために昼夜を分かたず全力を傾注していただいています。また、ソマリア沖・アデン湾及び南スーダンなどにおいて国際社会からも評価される活動も行っています。南スーダンからは、本年6月には鶴江駐屯地の7名の隊員が約半年にわたる派遣任務を立派に完遂し無事凱旋したところです。お祝い申し上げます。

このような中で我々隊友会としては、国民の生命財産、我が国の領土・領空・領海を守り抜くという自衛隊の使命、役割をあらためて認識し、鶴江駐屯地部隊員をはじめとする自衛隊に対し、積極的に支援協力し国民・県民との架け橋たらんとする覚悟を肝に銘じているところであります。

平成27年度は、9月27日と28日東海・北陸6県隊友会の「東海・北陸ブロック研修会」を福井県隊友会が担任し、敦賀市において開催いたしました。「会活動の活性化」や「会勢の充実」などについて検討し、その成果を得るとともに、敦賀原子力発電所を研修し福井県に於ける安全上の最大関心事について参加者に認識を深めてもらいました。また、会の開催支援や会の研修に、福井県隊友

会会員多数が参加したことは、会の成功に寄与するとともに、近隣県隊友会の活動から、福井県隊友会あるいは隊友会各支部が参考になることを多く得られたものと思えます。

本年平成28年度、陸海空自衛隊福井市中パレードは昨年引き続き10月1日に開催される運びです。この市中パレードは、いざというとき駆け付けてくれる近隣部隊を含む自衛隊の姿を県民の皆様に見てもらい自衛隊をさらに理解して頂き、より一層の信頼感をもってもらうことと、パレードに参加する自衛隊員には、沿道にあふれる観客のなかで行進する高揚感を味わって、いざというときの活動時の力の源泉にして頂きたいと思っております。隊友会はこの福井市中パレードに、企画と沿道の警備に参加・協力しますが、自衛隊と国民・県民との架け橋たらんとする隊友会にとって大変意義のあることと思えます。

本年度は、このほか防衛意識の高揚を図るため防衛電話への協賛、協力、参加、レディース駅伝支援等により地域社会への貢献、コンサートへの支援、激励等、陸海空自衛隊諸業務への協力・支援、福井県護国神社での殉戦自衛官慰霊祭の主催などの諸活動を進めて参ります。

各支部においても支部の特性を活かした各種行事を実施し、会員相互の親睦も深めていただくことを期待します。

最後に、国の内外において重要な任務に就かれ、厳しい訓練をさらに積み上げられていく隊員の皆様のご健闘と安全を心からお祈りいたしますとともに、いつもお世話になっております自衛隊福井地方協力本部をはじめ、福井県防衛協会、自衛隊父兄会等関係諸団体の皆様には、この後一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

平成28年度
隊友会総会



五月二十九日(日)、福井市文京一丁目市立公民館大ホールにて、福井県隊友会(会長/布村修)は第五十八回定期総会を、約40名の参加を得て開催しました。

総会では、最初に会長による挨拶があり、その中で熊本大地震における自衛隊の活動状況や隊友会としての一年間の成果、今後の福井県隊友会として活動要領の基本的な考え方を述べた。(細部は上記記事「巻頭の言」を参照)

議事では、平成27年度事業報告・同収支決算報告が審議され、全会一致により了承された。また平成28年度事業案・同収支予算案が事務局から報告された。

昼食休憩の後、午後からは国歌斉唱、黙祷の後、加々尾第14普通科連隊長兼金沢駐屯地司令、村上福井地方協力本部長及び青柳福井県自衛隊父兄会長が来賓挨拶をされた。次に隊友会活動功労者の紹介・表彰が行われた。その後、加々尾連隊長による講話が実施された。

本講話では、まず連隊長のこれまでの経歴について述べられ、引き続き「強靱な陸上自衛隊の創造のために」と題し、特に将来の陸上自衛隊の編成や近年の災害派遣の特色・活動状況などに言及された。特に平成26年の御嶽山火山噴火、平成27年の関東・東北豪雨災害時における自衛隊の活動状況のビデオが公開され、会員一同感激した。(細部は3頁参照)

今後も、隊友会が自衛隊の部隊・機関との連携を密接にしながら、自衛隊と市民との橋渡しとして、更に飛躍することを確認した総会となった。

平成27年度

隊友会東海北陸ブロック会議主催



(敦賀原電でのブリーフィング)



(中山教賀市副市長による挨拶)



(布村会長による挨拶)



(原電 2号機内指令室の研修)



(乾 杯)



(各県隊友会会長による発表)

福井県隊友会(会長布村修)は、平成27年9月27日及び28日に「平成27年度隊友会東海北陸ブロック会議」を、福井県敦賀市において主催した。

この会議は、東海北陸地区の六コ隊友会が持ち廻りで開催するもので、福井県は6年振りに担当するものである。

一日目は「ニューサンピア敦賀」において、「隊友会会勢をいかに伸ばすか」隊友会活動の魅力化」をテーマに各県隊友会の説明及び相互に質疑応答を実施した。特に、各県とも会員確保や活動の困難さについて真剣に意見を交換し、今後、反映される内容を得ることが出来た。

その後、地元選出の高木衆議院議員、中山教賀市副市長を始め関係協力団体及び山本10師団長、南雲6空団司令などの自衛隊関係者の参加を得て、懇親会を盛大に実施した。この際、敦賀市関係者からは、日本海側における敦賀市の地位・役割などがPRされ、他県からの参加者は認識を改めた様子であった。

二日目は、「日本原電敦賀発電所」を研修した。まず、センターにおいて敦賀原電の役割、現状及び将来構想について説明を受けた後、断層調査地域、原電2号機内の指令室などを現地において研修した。

今回の会議を通じて、各県隊友会共通の問題点を再認識するとともに、原子力発電所を多く抱える福井県の特徴を理解することが出来、非常に意義のあるものとなった。

なお今回は三重県隊友会が担当する予定である。

東洋医学 はりきゅう小児はり

久保鍼灸院



<受付時間>
AM9:00~PM1:00
PM3:00~PM7:00
<休診日>
日曜・祝日

福井市みのり2-9-19
TEL0776-35-0112
<http://kubo-hari.com/>

福井工業大学

福井工業大学附属


福井高等学校

福井工業大学附属

福井中学校

学校法人 金井学園
理事長 金井 兼

〒910-8505 福井市学園 3丁目6-1
In (0776) 22-8111(代)
URL <http://www.kanaigakuen.jp>




まずは、お電話を1パコ修理、交換、新品 出張します!

長田タイヤ株式会社

本 店 福井市下森田町2-7-1
☎(0776)56-2266

坂 井 店 坂井市三國町三國東1丁目2-22
☎(0776)82-6888

水 平 寺 店 吉田郡永平寺町谷口10-33
☎(0776)63-2182



北陸トラック運送株式会社

代表取締役
水 島 正 芳

本社 〒919-0302
福井県福井市上細江町20字1番地
TEL(0776)41-2500(代)
FAX(0776)41-3544

防衛問題講演会

演題

「国際情勢と日本の防衛」

防衛大臣政策参与 西 正典氏



平成28年2月12日(金)に福井県経済関連団体主催、福井県防衛協会共催による防衛問題に関する特別講演会があり、福井県隊友会も案内を受け、野村顧問を始め数名の会員が参加しました。

西氏は東京大学法学部を卒業後、防衛庁(現防衛省)入庁。沖縄防衛施設局長、技術研究本部副本部長、外務省大臣官房審議官、内閣府大臣官房内閣審議官(遺棄化学兵器処理担当室長)、経理整備局長、防衛政策局長などを歴任し、2013年より防衛事務次官を務められ、2015年10月より防衛大臣政策参与に就任されました。

講演内容の概要は以下の通りです。

1 はじめに(アジア太平洋地域における主な兵力の状況) 各国の兵力状況を別資料に記載しているが、特に人材育成については、非常に時間がかかる。

(二例) イージス艦の導入時、一番艦要員の士官・下士官全員を米国で研修させ、帰国後彼らをもつて、二番艦、三番艦の要員を養成した。

の開発を重視してきた。欧州中央アジアを重視している。兵器の運用要領は、ソ連時代の引き継いでいる。

3 北朝鮮の情勢 金正恩の当初の側近は、ほとんど粛清されている。

北側は鉱業資源が豊富であり、工業力のレベルは予想より高いと思われる。

核開発については、ロケットの技術力が向上しているため、核弾頭の小型化が進んでいる。潜水艦搭載のミサイルについても同様のような。ただし、大気圏への再突入に関しては、開発が遅れている。

4 我が国の情勢 我が国周辺で一番気になるのは、「中国」である。

習近平は国の形を変えようとしているが、その方向性が分からない。

習近平は、毛沢東に次ぐ指導者であると自負している。

鄧小平、江沢民、胡耀邦などは、サラリーマン指導者であり、習本人が毛沢東と同様の指導を行っていく。

習近平の政策の特色 反腐敗：対象は全範囲である。ただし、これにより役人が仕事をしなくなっている。

軍の改革：軍(管)区を戦区に改編

中国の思想の基本に「義」(約束を守る)があるが、習はこれを否定しようとしている。

しかし、国民はこれを嫌っている。将来、どういう状況が発生するか不明である。

中国経済の動き 経済の動きが、国内外の政治へ

どう影響するのか、まったく分からない。いずれにしても、国際政治に大きな影響を与えることは間違いない、と思われる。

福井県隊友会総会報告



5月29日(日)に松本公民館において、福井県隊友会総会における講話が、第14普通科連隊長 兼金沢駐屯地司令 加々尾哲郎1等陸佐を講師に

5 陸上防衛構想

「統合機動防衛の実現」 平素地域配備による対処体制を確立

これにより即応性を高め、抑止効果ある各種活動が出来る。

6 陸上防衛体制 我が国の地理的特性を踏まえ、段階的に体制を構築する。これにより地域的に欠陥が生じない態勢を維持する。

7 陸上防衛体制の具体化 即応機動する陸上防衛力を実現する。

8 ゲリラ、特殊部隊による攻撃への対応 空自、警察、自治体等との平時からの調整の必要性

9 近年の災害の傾向 (1)大規模災害が何時起きてもおかしくない状況

・地震変動の影響：プレートとの歪み

・気象変動の影響：台風等の大型化、激烈化

(2)具体的事例

・伊豆大島土砂災害派遣 (平成25年10月)

・御嶽山火山噴火災害派遣 (平成26年9月)

・関東、東北豪雨災害派遣 (平成27年9月)

(御嶽山及び関東・東北における災害派遣のビデオがあり、会員一同感動しました。)

10 金沢駐屯地の現況 (1)FAST FORCEの編成 自治体の警戒宣言が出た段階で連絡幹部等を派遣

(2)結び いかなる事態に際しても、最後の砦として一致団結し、ワンチームとして事に臨む第14普通科連隊長。

フクビ化学工業株式会社
プラスチック製品の総合メーカー
八木誠一郎

総合建設業 株式会社 松田(幸)組
地域防衛基盤育成に活動する
敦賀防衛懇話会

有限会社 リュウザキ
山崎サッシ(有)
TEL0776-23-3988

皇室献上の栄を賜る 越前がに他甘えび鮮魚発送
三国港 伊魚問屋
居酒屋きたり

先人が成した匠の技

福井支部長 南部 正敏

城とは、敵を防御するために築いた構造物で、城や砦は古代、中世を通じて作られ、社会共同体の平和を保つための施設であった。

その発展の過程で、特に我々が「城郭」と呼んでいるものは、その多くが室町時代の末から安土桃山時代を経て、江戸時代に至る間に築かれたもので、その最盛期には我が国で三千余城を超えた。元和元年(一六一五)の一国一城令によって一七〇城に整理され、それらの城は文化財として、また祖先の貴重な財産として継承され、その多くは近世の町づくりの中核となっていた。

しかし、明治維新における城郭廃止令や今次の太平洋戦争などにより、多くが取り壊され、あるいは被害を受けた。戦後、城は優れた観光資源として見直され、郷土文化の中心としての意識の高まりの中で、各地に城の復興が行われ、我々日本人の心の故郷として近年訪れる人も多い。まず城郭の構築は、山城から平山城・平城へと時代とともに変化していった。

「山城」は防衛を主とし、険しい山頂や山腹等、天然の地形を利用して築かれた。山城は戦国期に入ると戦術法の変化により、次第に姿を消していった。

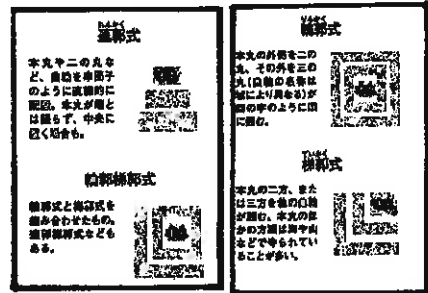
「平山城」は、戦国時代から江戸初期にかけて、戦術法の変換や城下町の構成上、政治・経済の中心とする位置づけから、平野の丘陵地を利用した城が築かれていった。

「平城」は、戦国末期に各大名は広大な領地の保有・地位の安定から、経済の中心となりうる平野部への築城が盛んとなった。

以上のことから、防衛を主とした山城で、敵が容易に攻め入れないことが特徴であったが、食糧等物資の補給が困難なことから、政治・経済の中心となる交通至便で広大な平野部へと移行していった。

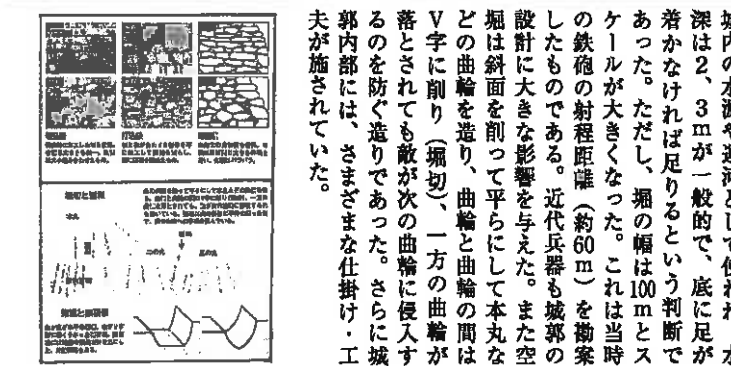
次に城郭の区域(曲輪)は、本丸・二の丸・三の丸からなり、「本丸」は城全体の中心となる曲輪で、城主の居館が置かれ、戦時採配を振るう位置として天守閣を築造した区域である。「二の丸」は本丸に次ぐ重要な曲輪で、本丸の出入り口に置かれ、戦時最後の防衛拠点となる。「三の丸」は家臣の屋敷が置かれ、本丸・二の丸に次ぐ重要な曲輪である。

立地の次に重要なのが縄張りである。その由来は、城を築く際に敷地の境界線や曲輪の位置を、実際に縄を張りながら測量・設計したことから名付けられた。城の縄張りで大切なのは本丸の位置で、実戦において司令部が置かれる本丸をいかに守るか、そのために二の丸・三の丸といった各曲輪をどう配置するか、ということを考えて決めていかなければならない。本丸の陥落は落城を意味することになる。縄張りは、輪郭式、梯郭式、連郭式、輪郭梯郭式に分類される。



次に城郭の土台である石垣であるが、反りは見た目の美しさに加えて、よじ登ろうとする敵を阻止し、さらに安定性を高める(地震や台風風に強い)という利点もある。石垣の積み方は、高さの揃った石を水平に揃えて積むため目地が揃った「布積」と、大きさが不均等の石を積むために目地が乱れた「乱積」に分かれる。

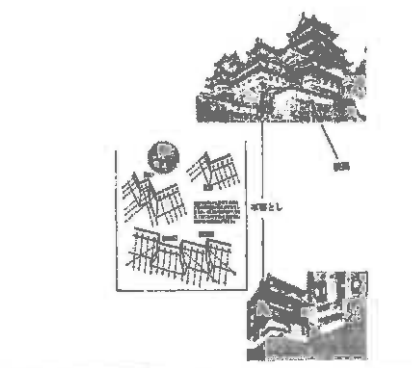
中世の城は、まさに「土から成るもの」であった。山を切り崩し、盛り土で整地された上に曲輪が築かれ、その周囲に土塁が作られた。土塁は特に中世山城において防備の主役として用いられ、険しい斜面を削って作られた物も多く見られる。なかでも急勾配の土塁は「切岸」と呼ばれ、人工的な断崖として侵入者を拒んだ。また堀といえ、水堀は城内の水源や運河として使われ、水深は2、3mが一般的で、底に足が着かなければ足りるという判断であった。ただし、堀の幅は100mとスケールが大きくなった。これは当時の鉄砲の射程距離(約60m)を勘案したものである。近代兵器も城郭の設計に大きな影響を与えた。また空堀は斜面を削って平らにして本丸などの曲輪を造り、曲輪と曲輪の間はV字に削り(堀切)、一方の曲輪が落とされても敵が次の曲輪に侵入するのを防ぐ造りであった。さらに城郭内部には、さまざまな仕掛け・工夫が施されていた。



「石落とし」は袋狭間とも呼ばれ、天守や櫓などに築いた防衛装置で、城の外側に向かって張り出し、敵が近づくと底に開いた穴から鉄砲を撃つたり、石を落としたりして撃退した。

「横矢掛かり」は、敵を弓や鉄砲で攻撃するために屈折させた石垣(土塁・城壁)のことで、狭間から攻撃する場合、曲輪の隅には45度の死角ができてしまう。そこで曲輪の一部を突出させる「出隅」、または引込ませる「入隅」を設けることで、左右から攻撃できるようになり、死角を少なくすることができた。特に屏風のようにW字に折れた形のものを出したものを「横矢掛形」と呼ぶ。「狭間」は、堀や櫓、天守の壁に開けられた四角形や三角形・丸形の小さい穴のことで、弓矢や鉄砲で敵を攻撃した。

広大な領地に築かれた城の中心部(本丸)にたどり着くには、今回紹介した以外にもさまざまな工夫・仕掛けが凝らされており、攻守にすぐれた城であるほど籠城側は有利になり、攻め手は攻略が困難であった。先人の息吹を感じる事ができる。



御料理 田中屋
福井市松本町
☎23-2617

security AIMEL
SAFE SOUND AIMEL
株式会社 アイメル
代表取締役 道崎 真雄
〒910-0882 福井市新保町第38号1番地
TEL:0776-87-0110 FAX:0776-87-1277

HATA CLINIC
煙内科
福井市下森田新町15-36
☎(0776)56-0210
Fax.(0776)56-0341

各館パーティ承ります
しいばにあ
Seabornia
福井市津北17丁目14-24 ホワイトハウスビル1F
TEL (0776) 26-1284

損害保険・生命保険代理店
有限会社 北陸エージェンシー
〒910-0301
福井市下郷江町15字7番地1
TEL:0776-41-7575
FAX:0776-41-7576

福井市下森田新町15-36
☎(0776)56-0210
Fax.(0776)56-0341
消化器内科・内科・小児科
整形外科(月2日) 水曜午前中のみ
入院施設あり
院長 畑 正典
日本消化器学会専門医
日本消化器内科学会専門医
日本医師会認定医

支部だより

鯖丹支部

鯖丹支部 新保 隆雄

1 ご由緒

悠久の昔、当社の遙か北に仰ぐ座ヶ岳の峰に素戔嗚大神を祀り...

奈良時代より折願の霊場として朝廷をはじめ多くの人々から厚い信仰を受け、現在所蔵する国宝の梵鐘は第四十九代光仁天皇の御奉納といわれています。

2

越前町織田と織田信長公

越前町織田は、織田信長公の祖先の地です。織田氏は織田荘の荘官として、また越前国二の宮織田社の神官として代々御大神に仕えてきた由緒ある家柄でした。



織田氏は尾張で次弟に勢力を伸ばし、守護代を勤めるまでになり、信長公の時には終わり一円を掌握し、更に「天下布武」の旗印のもと日本全国に雄飛するまでになりました。

信長公は戦国の乱世にあっても、御神社を氏神として深く尊崇し、武運を祈るとともに、多くの神領を寄進し社殿を造立するなど、御神社の保護と領内の治安に尽くしています。

天正十年（一五八二）、信長公は京・本能寺で壮絶な最期を遂げ、天下統一の夢は消えましたが、織田の人々は信長公の功績と威徳を偲び、御霊を境内の小松建勲神社に合祀しました。

織田家の家紋が「織田木瓜紋」で、当社の神社と同じ紋章であるのは、御神社と織田家の深いつながりを示しています。

以上が越前町織田にある、御神社について詳しい説明ですが、由緒と歴史がある素晴らしい神社です。近くにお越しの際は、是非ともお参りいただければと思います。

なお、この内容に関しては、御神社パンフレットを使用していますが、御神社の了解をいただいています。

福井支部

地元協力会社と「ラボ企画」

福井支部 谷 英利

福井支部では、自衛隊協力会社福井新聞販売センターのご協力をいただき、同社玄関内のホールに、昨年（平成27年）9月に行われたパレードの写真パネルを掲載しました。これは今年で四回目となる市中パレードの告知や、これまでの自衛隊市中



パレードの経緯などを県民の皆様にご理解していただくために、実施したものであります。

同社ホールを訪れた多くの方が非常に興味を示され、特に子供さんたちはF-15の編隊飛行や、87式偵察警戒車の写真に釘づけになり、来訪者の自衛隊への理解に貢献できたものと思います。

福井支部では、今後も会員の勤務先や関係自治会などに声をかけ、同様の企画を推進する予定です。

また、福井新聞販売センターでは、退職隊員の就職受け入れにも理解を示していただいておりますが、さらに受け入れ先の開拓や情報の提供にも尽力したいと考えております。

「隊友福井」のあゆみ

事務局

「隊友福井」のあゆみについて、南部正敏福井支部長から情報を提供されましたので、ここに掲載させていただきます。

「隊友福井」当初は福井県支部連合会福井支部として、初代支部長・野村利幸さん（故人）以下、関係者のご尽力により、昭和六十一年四月に第一号を発行、「我等の合言葉」と「日常の心構え」をモットーに、平成二年六月の第五号まで発行してあります。

当時の福井県支部連合会福井支部は、当地区隊により昭和五十七年十一月七日に発足しました。

平成三年七月からは、隊友会福井県支部連合会として「隊友われらの合言葉」と「隊友われらの日常活動」をモットーとして創刊号を発行し、平成八年十月号の第六号まで発行しました。それまでに九個支部が発足しています。平成九年八月からは、福井県隊友

隊友福井 創刊号から第六号までを、福井県隊友会として第七号から平成二十八年八月の第二十五号までを、合わせて三十号（三十年間）を発行しています。今後も「隊友福井」を通じて会員相互の親睦に寄与できるよう、さらに内容の充実を図りたいと思っております。引き続きよろしくお願いたします。

会として第七号を発行し、「隊友われらの合言葉」と「隊友われらの日常活動」を平成十四年八月からは「隊友われらの合言葉」と「隊友会の事業」をモットーとして発行し現在に至っております。ちなみに現在の福井県隊友会は、九個支部で会長以下三百五十一名（平成二十八年三月三十一日現在）の会員が在籍しており、自衛隊と市民の架け橋として、また各種行事支援・ボランティア活動等に対し、積極的に参加しています。

三国温泉内湯の宿 おおとし 大徳長文・ひろみ 坂井市三国町安島27-26 電話(0776)82-6668

隊友会会員のみならずへ 隊友会会員の皆様へ、隊友会会員の皆様へ、隊友会会員の皆様へ...

北湯湖野荘 北湯リゾート株式会社 〒910-4272 福井県あわら市北湯211 TEL:0776-79-1124

シャディ つばた 有限会社 田口電機 TEL:(0778)28-5147 FAX:(0778)24-3939

Gibraltar ジブラルタ生命 問い合わせ先 電話:0120-061-088 FAX:020-251-1750

農事組合法人 ファームはぐり 越前市余田町17-15-1 代表 増田 良一 TEL:0778-23-1811

定期異動により福井地方協力本部及び鯖江駐屯地司令として着任しました

〇本部長 1等海佐 姓名：村上 健悟

一 異動日 平成28年4月1日

二 出身 愛媛県松山市

三 前職 自衛艦隊司令部幕僚(船越)

四 家族構成 妻、子(女)×1 (川崎市在住)

五 趣味 トレッキング

六 福井県の感想 水、米、酒、海産物、野菜、どれも「美味しい」と感じています。また、郷土愛の意識が極めて強い県民性ということも感じています。

七 隊友会の皆様へ 常日頃から、当地方協力本部のみならず陸海空自衛隊の諸活動に対し、ご理解、ご支援、ご指導等を賜り、深く感謝し厚く御礼申し上げます。

私は、地本勤務のみならず福井県で働くのは初めてであり、まだまだ至らぬところばかりではありますが、早く福井地方協力本部の戦力に、また、良き一人の福井県民となるよう尽力して参ります。宜しくお願致します。

最後にになりますが、隊友会の皆様のご発展と会員の皆様のご清栄をお祈り申し上げます。



〇副本部長 防衛事務官 姓名：村田 和也

一 異動日 平成28年4月1日

二 出身 福井市(高校まで在住)

三 前職 大久保駐屯地業務隊厚生科長

四 家族構成 妻、一男二女

五 趣味 ぶらり観光、へぼゴルフ

六 福井県の感想 福井県は歩いていて人が少ない、

そして、車社会だなど、帰省する度にいつも感じています。この度約40年ぶりに福井の生活を単身赴任(自宅・大津市)の身でありますが、満喫しています。また、福井県周辺は開発が進み、近代的になつたことには驚いています。まだまだ知らないことが山ほどありますが、親切で優しい(と思います)福井の人との出会いを楽しみにしています。

七 隊友会の皆様へ 私は、今回初めての福井勤務となりました。よろしくお願ひします。県内は、以前に比べて雪も少なくなっているようで安心してはいますが、昨今の自然災害は、いつどのような形で発生するか皆目見当がつかせません。これからも、福井県人としての粘り強い気質を持つた貴会と連携をとり、防災意識等を向上させていく必要があると思っております。

今後とも、福井地本に対するご支援等よろしくお願ひ申し上げます。

〇陸上自衛隊 鯖江駐屯地司令 2等陸佐 姓名：木村 恒之

一 異動日 平成28年8月

二 出身 東京都

三 前職 陸上幕僚監部(市ヶ谷)

四 家族構成 妻、長男(小2)、長女(小2)

五 趣味 サーフイン、ゴルフ

六 福井県の感想 新たに駐屯地司令として着任しました木村です。深い歴史と伝統、あたたかい人、おいしい食べ物、豊かな自然に溢れ、大変暮らしやすいと何となく感じます。また自衛隊に対する福井県民の皆様のご理

解と、期待の高さを強く感じ、日々、身の引き締まる思いです。

七 隊友会の皆様へ 平素より、鯖江駐屯地に対し、ご支援ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

特に、昨年は派遣海賊対処行動及び南スーダン派遣施設隊への派遣に際し、ご支援賜りましてありがとうございます。引き続き、福井県唯一の実動部隊として、地域の誇りとなる様隊員一同職務に全力を尽くして参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

なお、前司令の林豊2等陸佐は、8月1日付で陸上幕僚監部に栄転されました。



二十八年度隊友会本部会長表彰 表彰 福井支部 伊藤 哲夫 長年にわたり会活動の充実発展に貢献 福井支部 林 意隆 県事務局長として会活動に貢献

二十八年度福井県隊友会会長表彰 表彰 福井支部 加藤 淳一 福井県隊友会活動の充実発展に貢献 福井支部 山口 信治 福井県隊友会活動の充実発展に貢献

瑞宝双光章 瑞宝単光章 瑞宝単光章 長家 利幸 鯖江市

海外での邦人に対する無差別的なテロや、南シナ海・東シナ海での中国の動きについて、我々OBとしては非常に心配な所もありますが、先日の参議院選挙をみていますが、どうも議論が噛み合わない気がしてなりません。現実には生起している危機に対してどう対応するのか、特に野党の主張が理解出来ません。奇しくもかつてターウィーンが言っています。「世の中で生き残れるのは、頭のいい人でも賢い人でもない。状況の変化に対応できる人のみが生き残れる」と。

隊友会の皆さんも定年後であっても、常軌的に変化すること世の中において、適切に対応して、残りの人生をいかにしていただきたいと思ひます。

(副会長 小寺 修司)

鯖江駐屯地 短剣道 練習場 練習場 練習場

福井県銃剣道連盟 理事長 桑原 義喜

KAWAI/カワイローラ株式会社 福井から世界へ 未来を開くカワイローラ 代表取締役 河合 矢代治

桑田テント株式会社 技術と誠実で挑戦する

栄月株式会社 Dr.Drive セルフまるおかSS 〒910-0254 坂井市丸岡町一本田 31-4-1 TEL (0776) 67-3200番